

日本鉄鋼協会 第120回 (秋季) 講演大会講演日程

会場	教室	9月25日(火)		9月26日(水)		9月27日(木)		
		午前	午後	午前	午後	午前	午後	
1	B101	電磁気冶金 (1~8)[9:00~12:10]	電磁気冶金 (9~13)[13:00~15:20]	15:00 ↓ 17:00	予備還元, センサー, ガス化 (147~154)[9:00~11:50]	スラグ-メタル間平衡, キャパシタ (23~35)[13:00~17:40]	ガンディッシュメタラジー (226~228)[11:00~12:00]	介在物 (229~237)[13:00~16:20]
2	B102	制御 (281~289)[9:00~12:10]	情報システム (290~294)[13:00~14:50]	表彰式・特別講演会 (川内記念講堂)	非破壊検査 (295~303)[9:00~12:10]	計測技術(1) (304~315)[13:00~17:20]	計測技術(2) (316~322)[9:00~11:30]	転炉操業 (238~246)[13:00~16:10]
3	A101	還元反応, 高炉操業, 管理システム (42~50)[9:00~12:10]	管理システム (51~55)[13:00~14:40]		装入物分布 (70~78)[9:00~12:10]	装入物分布, 高炉操業・設備 (79~90)[13:00~17:20]	高炉内現象 (100~108)[9:00~12:10]	粉体吹込 (109~118)[13:00~16:40]
4	A102	材質予測 (668~676)[9:00~12:10]	変態 (677~680)[13:00~14:20]		プラズマプロセス (562~568)[9:00~11:50]	プラズマプロセス (569~580)[13:00~17:20]	チタン (642~650)[9:00~12:10]	チタン (651~660)[13:00~16:40]
5	A200	溶融還元 (134~142)[9:00~12:10]	極低炭素鋼製造 (155~160)[13:00~15:00]		新連铸 (197~204)[9:00~11:50]	【討論会】 連铸鑄型内の溶鋼流動とその制御技術 [13:00~17:40]	【討論会】 極低炭素薄鋼板材料における最近の進歩 [9:00~17:30]	
6	A201	連铸操業 (161~169)[9:00~12:10]	連铸操業 (170~176)[13:00~15:20]		連铸, 表面品質, 内質 (205~213)[9:00~12:10]	RH, LF, トランプエレメント (214~225)[13:00~17:20]	連铸清浄化 (247~255)[9:00~12:10]	連铸清浄化, 連铸鑄型内現象 (256~265)[13:00~16:30]
7	A202	条鋼, 線材 (681~688)[9:00~11:50]	スクラップ溶解 (177~182)[13:00~15:00]		金属間化合物のプロセッシング 技術, 機能材料 (581~587)[9:10~12:00]	金属間化合物のプロセッシング 技術, 機能材料 (588~597)[13:00~17:10]	凝固基礎 (266~272)[9:20~11:50]	ステンレス精錬 (273~280)[13:00~15:50]
8	A105	石炭, コークス (56~64)[9:00~12:10]	コークス炉操業, 設備 (65~69)[13:00~14:40]		半溶融凝固, 複合材料 (598~604)[9:00~11:30]	複合材料 (605~615)[13:00~17:00]	ヤード, 原料事前処理, 焼結 操業 (119~127)[9:00~12:10]	焼結操業, 焼結鉱, 歩留, 品質 (128~133)[13:00~15:10]
9	B200	耐食性, 溶接性 (500~508)[9:00~12:10]	加工性 (509~513)[13:00~14:50]		電気めっき (514~522)[9:00~12:10]	【討論会】 自動車用表面処理鋼板の溶接性 [13:00~17:20]	【討論会】 鉄鋼製品の表面疵検査技術 [9:00~14:30]	
10	B201	【討論会】 チタン材料の高強度化, 高靱性化技術(1) [9:00~14:50]			【討論会】 チタン材料の高強度化, 高靱性化技術(2) [9:00~15:00]	急冷凝固 (616~620) [15:10~16:50]	塗覆装 (523~531)[9:00~12:10]	塗覆装, 気相めっき, 缶用材料 (532~542)[13:00~17:00]
11	B202	H形鋼圧延 (341~349)[9:00~12:10]	H形鋼圧延 (350~354)[13:00~14:40]		コークス炉操業, システム (91~99)[9:00~12:10]	【討論会】 焼結プロセスの物理的・化学的制御による焼結鉱の歩留り向上技術 [13:00~17:30]	機能処理, 潤滑, 溶融めっき (543~551)[9:00~12:10]	溶融めっき (552~561)[13:00~16:40]
12	B203	トライボロジー (355~363)[9:00~12:10]	トライボロジー, 酸洗 (364~368)[13:00~14:40]		薄板冷延 (381~388)[9:00~11:50]	薄板熱延 (389~399)[13:00~17:00]	薄板熱延 (452~460)[9:00~12:10]	薄板熱延 (461~468)[13:00~15:50]
13	B204	冷延鋼板 (689~697)[9:00~12:10]	冷延鋼板 (698~702)[13:00~14:40]		冷延鋼板 (758~766)[9:00~12:10]	熱延鋼板 (767~778)[13:00~17:20]	厚板 (841~849)[9:00~12:10]	厚板, 電線鋼管 (850~854)[13:00~14:50]
14	A301	製鋼用耐火物 (183~191)[9:00~12:10]	製鋼用耐火物, 造塊 (192~196)[13:00~14:40]		鋼構造 (400~408)[9:00~12:10]	鋼構造 (409~418)[13:00~17:20]	溶接管 (469~478)[9:00~12:30]	溶接管, 溶接・接合 (479~485)[13:20~15:50]
15	A302	気泡の挙動, フォーミング (14~22)[9:00~12:10]	溶銲予備処理 (143~146)[13:00~14:20]		継目無鋼管 (419~426)[9:00~11:50]	継目無鋼管, 薄板精整 (427~434)[13:00~15:50]	元素分析 (323~330)[9:00~11:50]	状態分析, 組織分析 (331~340)[13:00~16:40]
16	A303	中炭素鋼 (703~710)[9:00~11:50]	電磁・磁気材料 (711~715)[13:00~14:40]		超電導 (621~628)[9:00~12:30]	粉末 (629~641)[13:20~17:50]	セラミックス (661~667)[9:30~12:00]	新精錬 (36~41)[13:00~15:10]
17	A106	ステンレス(1) (716~724)[9:00~12:10]	ステンレス(2) (725~729)[13:00~14:40]		ステンレス(3) (779~787)[9:00~12:10]	ステンレス(4) (788~799)[13:00~17:20]	ステンレス(5) (855~864)[9:00~12:30]	ステンレス(6) (865~874)[13:00~16:40]
18	A307	ロール用鋼, 工具鋼 (730~738)[9:00~11:50]	転動疲労, 耐磨耗性 (739~743)[13:00~14:40]		破壊試験, 靱性 (800~808)[9:00~12:10]	破壊, 腐食, 疲労 (809~820)[13:00~17:20]	靱性, 疲労, 延性 (875~883)[9:00~12:10]	機械的性質, 一般 (884~892)[13:00~16:20]
19	A203	厚板圧延 (369~375)[9:20~11:50]	厚板圧延 (376~380)[13:00~14:40]		形・棒・線圧延 (435~442)[9:00~11:50]	形・棒・線圧延, 成形加工 (443~451)[13:00~16:20]	加熱・冷却 (486~493)[9:00~11:50]	加熱・冷却 (494~499)[13:00~15:10]
20	A308	表面改質, 低合金耐熱鋼 (744~752)[9:00~12:10]	高Cr耐熱鋼 (753~757)[13:00~14:40]		クロム系耐熱鋼 (821~829)[9:00~12:10]	オーステナイト系耐熱鋼 (830~840)[13:00~17:00]	超耐熱合金 (893~901)[9:00~12:10]	超耐熱合金 (902~904)[13:00~14:00]